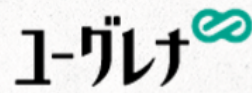


Motivation Team Award

大きな組織改善に取り組んだ部署
—— 2020 ——



株式会社ユグレナ

素材・海外営業一課

事業内容

ユグレナ等の微細藻類に関する研究開発及び生産、食品や化粧品
の開発・販売、バイオ燃料や環境関連技術の開発等を展開。

業種

食品、資源・
エネルギー

会社規模

301～1,000 名
(導入時)

部署規模

～20 名
(導入時)

抱えていた課題

① 変化に対応する仕組みが整っていなかった

自社の置かれた市場の環境変化のスピードが非常に速い中、その変化に対応する仕組みが整備されていなかった。結果として、今後の取組について意思決定する際に、常に漠然とした不安を抱えていた。

② 市場環境や他社動向を踏まえたアクションが立案できていなかった

定例ミーティングでは、課内のKPI進捗を報告するに留まっていた。市場環境変化に関する情報を収集し、体系的に整理していなかったため、他社動向を踏まえたアクションに関して議論しようにもできない状態であった。

組織改善後の状態

① メンバーの意識が変化し、安心感が醸成された

メンバー全員が感度高くアンテナを立てるようになり、市場環境変化について議論する場が増えた。市場変化に対し、自分たちがすべきことが明確化された結果、今後の取組に関する共通認識が得られ、安心感に繋がった。エンゲージメントスコアも61.2→70.6と、大幅に向上した。

② 市場情報が有効活用されはじめた

情報蓄積がされたことで、意思決定するための判断材料が増え、リスクが低減された。また、その情報がお客様とのコミュニケーション、情報提供に活用されるようになった。

③ 業績が向上した

課の人数が前期の11名から、今期は仲間の産休等で9名体制になったにも関わらず、第一四半期の売上が昨対比で183.12%成長。お客様へご提供する価値が高まっていることを実感している。

組織改善に向けて取組んだこと

モチベーションクラウドを活用した組織改革の実施

モチベーションクラウドを用いて組織改善を本気で行うための会議を課長、チームリーダーで実施。「エンゲージメントとは？」という定義を揃えるところからはじめモチベーションクラウドの結果の活用方法まで徹底議論した。そのうえで、課の全員で、現在の問題意識の洗い出しを行い改善点を協議した。

情報が流通する「仕組み」の実装

モチベーションクラウドの結果から、自組織の課題を特定。市場の変化に自組織が対応できているかどうか、メンバーがそれに対し不安を抱えていることが明らかになった。組織改善の取組として、自社情報や市場情報を各メンバーがスプレッドシートで収拾・統合し、これから起こる変化に対して見通しが立てられるようになり、漠然とした不安が払拭された。同時に、その情報に他部門がアクセスできる仕組みを整備した。情報は常にアップデートされ、活用されている。

貢献した仲間にスポットライトを当てる

市場情報収集・整理に最も貢献した仲間をMVPとして称えた。エンゲージメントスコア向上に貢献したことを組織として認識し本人に伝え、組織改善のベストプラクティスが蓄積されるよう心掛けた。結果的に、その仲間は継続して組織改善の取組のけん引役として活躍を続けている。

全員が組織改善を「ジブンゴト」と捉え自走する組織、全員が市場の変化にアンテナを立て、
“未来のあるべき姿”と“現状”のギャップについて課題解決しつづける組織、を目指したいと考えています。